



自由民主党公認・農政連推薦

# あそう太郎

自由民主党  
最高顧問  
(84歳)

## さらに邁進、生活を守る!!

郷土の浮揚、発展—その使命を担い、私は昭和54年の初当選以来、今日まで国、郷土の発展のために全力を尽くしてまいりました。それが出来たのも皆様の力強いご支援のおかげであり、これまで積み重ねて来た政治力をさらに生かし、皆様の信頼に応えてまいります。

今、最優先とすべき課題は国民の皆様が暮らしの安定であります。日本経済は30年にわたるデフレから脱却しつつあり、物価上昇を上回る賃金上昇の流れをつくり、中小企業対策の充実と小規模事業者への支援を図ります。

また地方の活性化や少子高齢化対策、将来世代に責任を持つ社会保障制度改革も急務であり、子育て支援にも取り組まなければなりません。一方、気候変動等による大雨や地震等による災害の防止対策、それに伴う復旧、復興対策も一層強化する必要があります。同時に国土強靱化政策等をさらに進め、国民の安心、安全を確保します。

国がやるべき課題は山積しています。守るべきは守り、改正すべきところがあれば果敢に取り組み。それは次の時代を担う子供や孫のために我々が果たす責任です。その信念のもと、今後も怯むことなく邁進する決意です。

### 外交安保

アジア太平洋地域では中国、北朝鮮、ロシアという権威主義の国々が存在し、地政学的に不安定な情勢が続いています。日米同盟を基軸とし、自由や法の支配、民主主義といった価値観を共有する国々との連携をさらに強化し、日本の防衛力、抑止力を高めることが必要です。

### エネルギー

安全性基準のクリアと地元の理解を前提とし、安全性が確認された原発の再稼働、新増設に取り組みとともに、水素やアンモニア、洋上風力などの日本の強みを生かしたエネルギー政策を推進します。

### 憲法改正

自民党は昭和30年11月の結党以来、憲法改正を党是としてまいりました。国民主権、基本的人権の尊重、平和主義等々の現行憲法の基本理念を守り、その上で国際情勢の変化等に対応すべきところが出ています。不断の見直しを行ってまいります。

## 郷土のさらなる発展を目指して!

郷土発展の力基は福岡市、北九州市の両大都市圏とのアクセスを強化すること。その強い想いで交通インフラをはじめとする様々な取り組みや、地元自治体の支援等を行ってまいりました。郷土は今、未来に向けて力強い歩みを続けています。

皆様が日常的に利用され、その機能を十分に発揮している福岡と筑豊を結ぶ八木山バイパス、遠賀郡を抜ける国道3号線・岡垣バイパス、九州自動車道の鞍手インターチェンジ。飯塚―直方―北九州を結ぶ国道200号線など、主要幹線道路の建設や整備、拡幅工事を進めてまいりました。その経済効果は

極めて大きく、企業進出や新たな雇用が生まれています。

一方で厳しい状況にあるのが農業です。肥料や生産資材の高騰、後継者不足に直面しています。しかし、この状況を打破し、魅力ある農業を何としても確立しなければなりません。

また郷土には遠賀川が流れています。その恩恵も十分に受けていますが、気候変動等による大雨の災害も忘れてはなりません。河川改修など災害防止対策を続け、住民の生命を守り、安心、安全を追求してまいります。

あそう太郎 昭和15年9月20日生

昭和38年、学習院大学卒業。麻生セメント社長、日本青年会議所会頭を経て昭和54年、衆議院総選挙で初当選。平成8年、国務大臣経済企画庁長官。以来、国務大臣経済財政政策担当、総務大臣、外務大臣を歴任。自民党で政調会長、幹事長を経て平成20年、自民党総裁。同年9月、第92代内閣総理大臣。平成24年、副総理、財務大臣兼金融担当大臣。財務大臣の在任期間は戦後1位の3205日。令和3年、自民党副総裁。令和6年、自民党最高顧問に就任。

あなたの1票が決め手

## 「自民党政治」をこう変えます



# かわの祥子

しょうこう

裏金追及は  
共産党躍進で  
企業・団体献金も  
政党助成金も  
受け取らないから  
徹底追及できます

物価高騰に打つ手なし、軍拡前のめり…。政権のたらいまわしではなく、自民党政治そのものを変える時です。もともと変えるには、正面から対決してきた日本共産党の躍進が一番です。

### 国民のくらし最優先にチェンジ

- 中小企業への直接支援で、最賃時給1500円以上
- 年金アップ 介護の危機打開 紙の保険証のこす
- 学費ゼロへ 今すぐ半額に
- 消費税ゼロめざし、まず5% インボイス廃止
- 食料自給率50% 農産物の価格保障と所得補償で

### 憲法9条いかした平和外交

- 「戦争国家」づくりストップ
- 軍事費2倍・ミサイル配備・武器輸出に反対
- ASEANと協力して東アジアに平和を
- 核兵器禁止条約に日本政府も批准を

### 石炭火力も原発もゼロ

- 2030年までにCO<sub>2</sub>を6割削減

### ジェンダー平等の

- ムーブメントに連帯 選択的夫婦別姓 たちだちに実現



若い世代が欲しいのは「自由な時間」。「1日7時間・週35時間労働制」めざし、長時間労働を規制して「自由な時間」をとりもどそう



経歴 1980年生まれ / 元・直方市議(1期) 県立田川高校、九州大学法科大学院卒

投票は2回あります  
比例代表は「日本共産党」と政党名で書いてください

令和6年10月27日執行  
衆議院小選挙区選出  
議員選挙  
(福岡県第8区)

# 選挙公報

投票日10月27日

福岡県選挙管理委員会

## 真実を伝え、国民の手に政治を取り戻す。



森田としふみ

ジャーナリスト  
(無所属)

30年もの間、賃金は上がりず少子化が進行、地方は衰退の一途を辿っています。石破新総理は岸田路線を継承すると述べましたが、その経済政策は1兆円超のウクライナ支援、他国では打たなくなったワクチン購入、旧式のミサイル購入など、米国の利益のための増税路線そのものです。自民党をはじめとする与野党の国会議員が、とても国民の方を向いているとは思えません。

私は取材を通して幾度も中央省庁の壁にぶち当たり、限界を感じる事が多々ありました。それらの問題は、政権与党の国会議員がその気になれば解決できますが、党内に業者と癒着している大物議員がいるので誰も声を上げられません。では野党はどうかというと支援団体に不利な質問は難しい。私たちの暮らしが一向に良くならないのはこうした構造があるからです。もはや既成政党には期待できないということが分かりました。私は誰にも忖度することなく「日本の闇」を白日の下に晒して参ります。皆様のお子様やお孫さんの未来のため、どうか私に国会で仕事をさせて下さい。

### 1 太陽光利権の闇を暴き電気代を安くする

### 2 ワクチン治験国家になることを阻止

### 3 官製談合を許さない仕組み作り

### 4 行政に政治家が介入できない仕組み作り

- ・消費税廃止、財政黒字化目標の撤廃
- ・東京1極集中を是正、異次元の地方創生
- ・農業生産者を支援し食料自給率の向上
- ・政治を歪める企業・団体献金の禁止
- ・外郭団体の見直しを柱とした行財政改革
- ・早期の憲法改正、但し緊急事態条項は認めない
- ・女系天皇は認めない
- ・選択的夫婦別姓は現状維持、同性婚は認めない
- ・実質移民政策となる外国人労働者受入れ抑制

#### PROFILE

昭和38年 佐賀県鹿島市生まれ、上智大学外国語学部卒業後、会社員を経て在ザイル日本国大使館職員として3年間アフリカで過ごす。平成3年に那珂川町で学習塾を開設、平成21年に那珂川町議会議員に当選。令和元年からフリージャーナリストとして福岡県内の政治経済を取材。

詳しい内容はこちらから

<https://fuk8.net/>  
TEL 080-8106-7176



# 投票日10月27日

## 投票日当日の投票時間は、原則として 午前7時から午後8時までです。

(ただし、一部の地域で、この時間と異なる場合もありますので、  
市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。)

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

令和6年10月27日執行  
衆議院小選挙区選出  
議員選挙  
(福岡県第8区)

# 選挙公報

投票日10月27日

福岡県選挙管理委員会

## 投票日10月27日

◇ 投票日当日に用事などがある場合は、  
「期日前投票」ができます。

- ・ 仕事や冠婚葬祭、旅行などの理由でも利用できます。
- ・ 投票日の前日まで、選挙人名簿に登録されている市区町村の期日前投票所で投票ができます。
- ・ 期日前投票の投票時間は、土曜日、日曜日も含めて、原則として午前8時30分から午後8時までです。

◇ 病気や、けがなどで字が書けない方のために、  
係員が代わって投票用紙の記入を行う  
代理投票の制度があります。  
代理投票を利用されたい方は、投票所で  
お申し出ください。

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

## 投票日10月27日

### ◇ 投票の順序

- ① 小選挙区 ② 比例代表 の順で投票します。  
※ 最高裁判所裁判官国民審査 も併せて行われます。

### ◇ 投票用紙の記入の仕方

小選挙区は **候補者名** を、

比例代表は **政党名** を記入します。

### ◇ 投票日当日の投票時間は、原則として 午前7時から午後8時までです。

(ただし、一部の地域で、この時間と異なる場合もありますので、  
市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。)

大事な投票、忘れずに!



選挙の「めいすいくん」

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。